



メーカーHP



## エアロゾル用 ワイドレンジ粒径分析器 Model 1000XP

微分型モビリティ分析器・凝縮核カウンタとレーザー光散乱カウンタを  
一体化することでエアロゾルの粒径、個数を10~10,000nm  
(0.01~10 $\mu$ m)のワイドレンジかつ126チャンネルの高分解能で測定できます。

[商品の特徴](#) > [アプリケーション](#)



ワイドレンジ粒径分析器(WPSTM)は、モビリティ分析器・凝縮核カウンタとレーザー光散乱カウンタを一台の小型分析器として一体化した画期的なエアロゾル粒度分布分析器であり、10~10,000nm(0.01~10 $\mu$ m)のワイドレンジの粒度分布及び濃度を測定します。

WPSTMは、最新のエアロゾルセンサー技術とアナログ・デジタルエレクトロニクスを採用することで最も親しみやすいエアロゾル計測器にデザインされており、小型かつ軽量で、研究室や現場への輸送・設置を簡単に行えます。

### 本製品の特徴

- ▶ **小型・高性能エアロゾルセンサー群**
  - 高性能微分型モビリティ分析器(DMA)
  - デュアルリザーバ凝縮核カウンタ(CPC)
  - 広角レーザー光散乱カウンタ(LPC)
- ▶ 12、24、48、96チャンネル分解能
- ▶ NISTトレーサブル粒子による校正
- ▶ パルス幅変調式高精度温度・流量コントロール
- ▶ メニューによる操作設定
- ▶ 5種類の測定モードの選択
- ▶ 9GB保存容量を持つパワフルなシングルボードコンピュータ
- ▶ データ解析用の簡便なソフトウェア

### アプリケーション

- ▶ 大気エアロゾル測定
- ▶ 室内空気汚染の調査研究
- ▶ 発塵源粒子の測定

- ▶ 半導体、コンピュータ用ディスクドライブ等、マイクロコンタミネーション研究における微粒子分析
- ▶ アトマイザー、ネブライザー、医薬用DDSや医療用エアロゾル発生器具の測定
- ▶ その他エアロゾル全般